

○ 2012年度 中四国地域医療フォーラムを開催しました。【3月10日(日)】

愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センターは愛媛大学大学院医学系研究科地域医療学講座に共催し、3月10日(日)に2012年度中四国地域医療フォーラムを松山市総合コミュニティーセンターにて開催しました。

高田清式地域医療支援センター長の開会挨拶の後、神野健一郎愛媛県保健福祉部長から挨拶がありました。

続いて、阿部雅則地域医療学講座准教授を座長に、「地域枠学生のキャリアパスについて」をテーマとして、中四国地区各大学の代表者から各々取組内容の報告が行われました。

地域枠学生の義務配置先決定の仕組み、診療科別キャリア形成プランの作成、キャリア面接調書を活用した配置先決定、各学生の実習経験や面談記録のデータベース化によるキャリアマネジメントなど、特色ある各大学の取組み報告に対し、活発な質疑が行われました。

その後、川本龍一地域医療学講座教授を座長に、「地域志向の学生をどう育てるか」をテーマとしてワークショップが行われました。

フォーラムの後には、学生によるワークショップが開催され、中四国4大学14名の学生が医療面接について解釈モデルを通して学びました。

第3回目となる本フォーラムには、中四国の各県と兵庫県の自治体、大学から46名の参加がありました。参加者にとってそれぞれ実り多い機会となりました。

